

福井県嶺南地域基本計画（第2期）の概要

計画のポイント

- 「嶺南Eコースト計画」や「福井県・原子力発電所の立地地域の将来像に関する共創会議」の方針に基づき、原子力の研究開発・人材育成拠点の形成や、クリーンエネルギーサプライチェーンの構築、廃炉の産業化等を推進していくとともに、「ふくいNEW経済ビジョン」に基づき、県内企業の高付加価値化や生産性の向上を目指す。
- 北陸新幹線の福井・敦賀開業による交通・物流ネットワークの整備進展のチャンスを活かし、観光誘客や企業誘致を強化していく。

促進区域

福井県嶺南地域（敦賀市、小浜市、越前市、南越前町、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町）

経済的効果の目標

1件あたり平均3.70億円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を12件創出し、これらの地域経済牽引事業により、促進区域内で44億円（旧計画と合計で86億円）の付加価値創出を目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑦のいずれか）】

- ①エネルギー研究開発拠点として培われた原子力や再生可能エネルギー等関連の技術を活用した環境・エネルギー分野
- ②新工業・省エネ産業等の集積を活用した成長ものづくり分野
- ③清廉かつ豊富な水や低廉な電力等の産業インフラを活用した成長ものづくり分野
- ④里山里海湖、若狭ふぐ等の観光資源を活用した観光・まちづくり分野
- ⑤若狭ふぐ等のブランド特産物を活用した農林水産・地域商社分野
- ⑥低廉な電力等の産業インフラを活用したデジタル分野
- ⑦北陸自動車道・舞鶴若狭自動車道や敦賀港等の交通インフラを活用した物流分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,556万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上げ：5%以上増加
- 雇用者数：2人以上増加
- 雇用者給与等支給額：5%以上増加

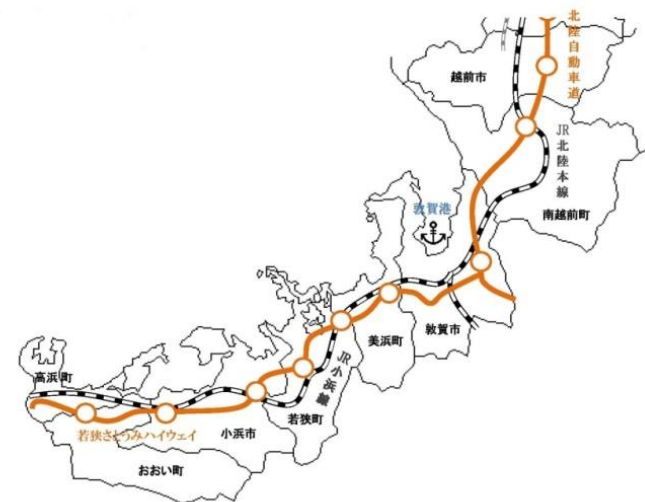
制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税、固定資産税の減免措置、地方創生関係施策の実施、企業誘致補助金
- ・情報処理の促進のための環境整備、事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・スタートアップへの支援、人材育成・確保に向けた支援、産業用地の確保に向けた支援等

地域経済牽引支援機関

福井県工業技術センター、(公財)ふくい産業支援センター、福井大学、福井銀行、商工会議所等

《促進区域図》



エネルギー研究開発拠点として培われたレーザー技術の産業分野への応用展開



低廉な電力供給を活かした周年型大規模園芸施設・植物工場

計画期間

計画同意の日（令和6年4月1日）から
令和10年度末日まで